

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 総合 科目 産業社会と人間

教科： 総合 科目： 産業社会と人間 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書： （ なし ） （ 7 組： 大久保遥 ）

教科 総合 の目標：

【知識及び技能】キャリア形成に必要な知識及び技能を身につけ、探究の意義や価値を理解すること。

【思考力、判断力、表現力等】社会との関わりから問いを見つけ、自分で課題を立て、情報を整理し、まとめ・表現すること。

【学びに向かう力、人間性等】互いの良さを生かしながら、よりよい社会を実現しようとする態度を養うこと。

科目 産業社会と人間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会との関係の中で今後の自分の可能性をや立場、役割を理解し、多様な生き方から自分に合ったキャリアを選択するのに必要な知識を身につける。	自分のキャリアについて情報を整理、分析して視野を広げ、多様な見方や考え方を踏まえて自ら発信できる力を養う。	自らの思考や感情を律し、自分のキャリア形成に向けた成長のために進んで学ぼうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	A オリエンテーション 【知識及び技能】 自分に合ったキャリアを選択するために必要な基本事項を理解し、活用できること。 【思考力、判断力、表現力等】 キャリア選択に関する基本事項の学習活動を振り返り、今後のキャリア活動に向けての課題を考え、表現できること。 【学びに向かう力、人間性等】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとする態度を養う。	・指導事項 進路選択において重要な視点 ・主な活動 班単位での発表活動 班内でのワークショップ ・教材 「産業社会と人間」ノート FACE	【知識・技能】 自分に合ったキャリアを選択するために必要な基本事項を理解し、活用できる技術が身につけている。 【思考・判断・表現】 キャリア選択に関する基本事項の学習活動を振り返り、今後のキャリア活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	○	○	○	13
	B 班別調査学習 【知識及び技能】 身の回りの解決すべき社会問題や、課題について理解していること。 【思考力、判断力、表現力等】 課題を明確にしながら情報を整理、分析し、聴き手の立場に立って工夫したプレゼンテーションができること。 【学びに向かう力、人間性等】 班での探究活動に積極的に取り組み、自ら学ぼうとする態度を養う。	・指導事項 社会問題について、プレゼンテーションの方法 ・主な活動 班単位での調査、考察、発表準備 パワーポイント、ワードを活用したプレゼンテーション ・教材 「産業社会と人間」ノート FACE	【知識・技能】 身の回りの解決すべき社会問題や、課題について理解している。 【思考・判断・表現】 課題を明確にしながら情報を整理、分析し、聴き手の立場に立って工夫したプレゼンテーションをしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 班での探究活動に積極的に取り組み、自ら学ぼうとしている。	○	○	○	14
	C 自己理解 【知識及び技能】 自分の可能性を知り、自分の将来や役割について肯定的な理解を深め、キャリア形成に活用できること。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の可能性についての情報を整理して、今後の成長に向けて必要なことを分析、表現できること。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の特性から、多様なキャリアプランから自分に合った進路を選ぼうとする態度を養う。	・指導事項 自分の特性を知ること ・主な活動 レディネステストを活用した自己分析 診断結果をもとにした振り返り活動 ・教材 「産業社会と人間」ノート FACE 職業レディネステスト	【知識・技能】 自分の可能性を知り、自分の将来や役割について肯定的な理解を深め、キャリア形成に活用している。 【思考・判断・表現】 自分の可能性についての情報を整理して、今後の成長に向けて必要なことを分析、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の特性から、多様なキャリアプランから自分に合った進路を選ぼうとしている。	○	○	○	6

後期	D 科目選択 【知識及び技能】 系列の目標を理解し、自分の科目選択に向けて活用できること。 【思考力、判断力、表現力等】 系列に関する学問的背景や人間観、価値観の一端に触れ、自分のキャリアプランを見つめなおし表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 系列、科目選択に向けて主体的に情報を集め、自分のキャリアプランを考えようとする態度を養う。	・指導事項 系列、科目選択に必要なことを学ぶ ・主な活動 各系列からの説明会 科目選択相談会 ・教材 「産業社会と人間」ノート FACE	【知識及び技能】 系列の目標を理解し、自分の科目選択に向けて活用している。 【思考力、判断力、表現力等】 系列に関する学問的背景や人間観、価値観の一端に触れ、自分のキャリアプランを見つめなおし表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 系列、科目選択に向けて主体的に情報を集め、自分のキャリアプランを考えようとしている。	○	○	○	16
	E 職業理解 【知識及び技能】 多くの職業が存在し、仕事に対する思いや考えも多様なことを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 将来自分がどのように社会に貢献するか、働くことの意義について考え、表現して共有すること。 【学びに向かう力、人間性等】 働くことの意義について自ら考え、体験で感じ取ったことを意欲的に自己の価値観形成に生かそうとする態度を養う。	・指導事項 職業理解、働くことの意義を学ぶ ・主な活動 職業講演会 職場訪問 ・教材 「産業社会と人間」ノート FACE	【知識及び技能】 多くの職業が存在し、仕事に対する思いや考えも多様なことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 将来自分がどのように社会に貢献するか、働くことの意義について考え、表現して共有している。 【学びに向かう力、人間性等】 働くことの意義について自ら考え、体験で感じ取ったことを意欲的に自己の価値観形成に生かそうとしている。	○	○	○	16
	F ライフプラン 【知識及び技能】 自分の特性や価値観を知るとともに、生き方のモデルとなる人物の生き方から自分のすべきことを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 今後の世の中の変化に合わせ自分の社会との関わり方を考え、整理し、表現して共有すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自らのライフプランを意欲的に考えるとともに、他者のライフプラン多様な生き方を理解し受容する態度を養う。	・指導事項 自分の将来を考える 今後の社会変化に合わせた社会との関わり方 ・主な活動 生き方モデルを探す ライフプランの作成 ライフプラン発表会 ・教材 「産業社会と人間」ノート FACE	【知識及び技能】 自分の特性や価値観を知るとともに、生き方のモデルとなる人物の生き方から自分のすべきことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 今後の世の中の変化に合わせ自分の社会との関わり方を考え、整理し、表現して共有している。 【学びに向かう力、人間性等】 自らのライフプランを意欲的に考えるとともに、他者のライフプラン多様な生き方を理解し受容しようとする。	○	○	○	32
							合計
							97